

課名	秘書広報課
----	-------

評価の 観点	評価項目		回答方法補足	広報紙等発行事業	広報関係事業	報道機関連携事業	広聴事業								
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない								
	量の適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない								
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない								
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない								
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない								
事業の 必要性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない								
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない								
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる								
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる								
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない								
事業の 有効性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる								
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない								
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない								
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っている。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								

▼自動計算

必要性の点数	85	75	80	75	0	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	59	75	51	0	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	77	87	77	87	0	0	0	0	0	0	0	0

課名	市民衛生課
----	-------

評価の 観点	評価項目		回答方法補足	ごみ減量及び資源化推進事業	不法投棄防止啓発事業	美化運動事業	環境施策啓発事業	生活環境保全事業	地球温暖化対策推進事業						
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の 必要 性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまる						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる						
事業の 有効 性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる						
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる						
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の 効 率 性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない						
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						

▼自動計算

必要性の点数	100	72	100	64	80	60	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	62	95	65	80	85	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	77	62	69	56	87	100	0	0	0	0	0	0

課名	生活安全課
----	-------

評価の 視点	評価項目		回答方法補足	防犯意識高揚事業	生活安全推進事業	交通安全対策啓発事業	自動車駐車場維持管理 事業	放置自転車等指導・移 動・保管事業	自転車等駐車場維持管 理事業	地域公共交通協議会事 業	コミュニティバス運行 管理事業	デマンド交通運行事業			
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。													
事業の 必要 性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
				あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
事業の 有効 性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる			
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
事業の 効率 性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる			
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない			
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			

▼自動計算

必要性の点数	90	90	90	44	90	82	100	100	100	0	0	0
有効性の点数	77	72	72	51	59	51	62	64	64	0	0	0
効率性の点数	82	82	77	67	67	59	95	52	67	0	0	0

課名	危機管理室
----	-------

評価の 観点	評価項目		回答方法補足	防災意識啓発事業	防災用品等備蓄事業	地域防災対策計画関連 事業	消防団活性化事業								
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
事業の 必要 性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
事業の 有効 性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる								
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる								
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる								
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる								
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる								
事業の 効 率 性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる								
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない								

▼自動計算

必要性の点数	100	100	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	100	95	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	87	87	87	87	0	0	0	0	0	0	0	0

課名	市民協働課
----	-------

評価の 視点	評価項目		回答方法補足	人権啓発事業	男女共同参画推進事業	自治会活動支援事業	地域交流センター管理・運営事業	市民活動団体支援事業	文化・国際交流活動事業	文化施設管理・運営事業					
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
事業の 必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
事業の 有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる					
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の 効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる					
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない					

▼自動計算

必要性の点数	85	90	100	100	95	77	95	0	0	0	0	0
有効性の点数	59	75	80	75	85	80	90	0	0	0	0	0
効率性の点数	87	87	90	77	87	67	70	0	0	0	0	0

課名	商工振興課
----	-------

評価の 観点	評価項目		回答方法補足	商工振興事業	プレミアム付商品券事業	消費生活安全事業	観光関係イベント事業	観光情報発信事業							
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
事業の 必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる							
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない							
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる							
事業の 有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまらない	あてはまらない							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		あてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる							
事業の 効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまらない	あてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	72	44	82	64	59	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	82	62	80	70	70	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	59	27	64	74	74	0	0	0	0	0	0	0

課名	児童福祉課
----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	地域子育て支援拠点事業	ごんには赤ちゃん事業	ひとり親家庭相談・支援事業	家庭児童相談・支援事業	子育て支援計画事業							
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
事業の必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない							
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	82	85	77	100	90	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	75	75	67	75	75	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	87	87	87	82	77	0	0	0	0	0	0	0

課名	保健センター
----	--------

評価の 視点	評価項目		回答方法補足	医療体制充実事業	母子保健事業	予防接種事業	健康づくり事業	精神保健事業						
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	量の適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の 有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる						
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる						
事業の 効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はがあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						

▼自動計算

必要性の点数	100	100	100	100	100	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	90	85	77	85	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	95	95	95	95	95	0	0	0	0	0	0	0

課名	介護福祉課
----	-------

評価の観点	評価項目		回答方法補足	介護保険給付適正化事業	生きがい対策事業	介護予防・日常生活支援総合事業	包括的・任意事業	介護予防支援事業							
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	72	61	100	100	90	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	95	87	85	85	95	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	67	80	85	85	80	0	0	0	0	0	0	0

課名	都市計画課
----	-------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	香芝総合公園整備事業	屋外広告物規制事業	住宅耐震化啓発支援事業	空家等対策関係事業	バリアフリー推進事業							
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。													
事業の必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	90	80	85	87	95	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	82	64	64	64	74	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	87	95	95	82	95	0	0	0	0	0	0	0

課名	土木課
----	-----

評価の観点	評価項目		回答方法補足	香芝市スポーツ公園整備事業	街区公園・親水緑地整備事業	浸水対策事業	大和川流域総合治水対策事業	既存道路バリアフリー化事業	駅周辺整備事業	主要幹線道路整備事業	道路新設改良事業				
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
事業の必要性	量の適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる				
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる				
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる				
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない				
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				

▼自動計算

必要性の点数	90	95	90	100	95	95	95	95	0	0	0	0
有効性の点数	67	95	82	80	87	85	87	95	0	0	0	0
効率性の点数	62	87	90	95	95	87	87	95	0	0	0	0

課名	農政土木管理課
----	---------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	街路美化推進事業	都市公園維持管理補修事業	河川維持管理事業	交通安全施設整備事業	歩道等バリアフリー化事業	道路維持管理補修事業	橋梁点検及び長寿命化修繕事業	農産物鳥獣被害防止事業	地産地消推進事業			
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
事業の必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをブルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる		
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをブルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる			
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる			
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる			
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる			
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをブルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない			
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			

▼自動計算

必要性の点数	100	100	100	100	100	100	100	100	87	0	0	0
有効性の点数	85	85	69	95	95	69	85	95	95	0	0	0
効率性の点数	95	95	95	95	100	100	87	100	100	0	0	0

課名	教育総務課
----	-------

評価の 視点	評価項目		回答方法補足	学校資源利用事業	幼稚園・認定こども園 施設整備事業	小学校施設維持管理事業	中学校施設維持管理事業	保育施設整備事業	学童保育施設維持管理事業						
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の 必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる						
事業の 有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない						
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる						
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない						
事業の 効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる						
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はがあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						

▼自動計算

必要性の点数	62	80	80	80	80	62	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	82	69	77	77	72	64	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	72	95	95	95	95	80	0	0	0	0	0	0

課名	学校教育課
----	-------

評価の観点	評価項目		回答方法補足	学力向上事業	教育相談支援事業	特別支援教育推進事業	就学支援事業	教職員資質向上事業	開かれた学校づくり推進事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる						
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる						
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる						
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない						

▼自動計算

必要性の点数	82	82	87	87	82	82	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	90	57	90	82	90	75	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	59	77	87	85	67	87	0	0	0	0	0	0

課名	こども課
----	------

評価の 視点	評価項目		回答方法補足	人事・職員資質向上事 業	幼稚園・認定こども園 運営事業	保育所運営事業	人事・職員資質向上事 業	特別保育等補助事業	学童保育運営事業						
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の 必要 性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
事業の 有効 性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない						
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる						
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の 効率 性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない						

▼自動計算

必要性の点数	100	67	67	100	100	100	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	72	72	72	72	85	55	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	100	90	90	100	100	100	0	0	0	0	0	0

課名	生涯学習課
----	-------

評価の 視点	評価項目		回答方法補足	生涯学習関係団体育成 事業	学校・地域パートナー シップ事業	青少年体験交流推進事 業	青少年健全育成事業	青少年センター施設維 持管理運営事業	生涯学習機会提供事業	公民館維持運営事業	スポーツ活動支援事業	博物館活性化事業	文化財保護啓発事業		
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる		
事業の 必要 性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない		ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない		
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		あてはまる	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる		
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない		
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない		
事業の 有効 性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる		
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる		
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる		あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる		
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる		
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる		
事業の 効 率 性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかを プルダウン選択	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる		
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる		あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない		
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない		あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない		
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない		ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない		

▼自動計算

必要性の点数	77	67	77	90	0	37	74	61	74	69	0	0
有効性の点数	49	74	59	75	0	90	85	59	85	90	0	0
効率性の点数	70	65	29	64	0	69	41	72	41	80	0	0

課名	工務課
----	-----

評価の 視点	評価項目		回答方法補足	管末水道水質管理事業	漏水防止対策事業	水道施設耐震化及び管路更新事業	応急給水施設資機材管理事業							
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の 必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない							
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない							
事業の 有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる							
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる							
事業の 効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまる	あてはまる	あてはまらない	あてはまる							

▼自動計算

必要性の点数	95	100	95	95	0	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	82	85	90	90	0	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	80	62	87	80	0	0	0	0	0	0	0	0

課名	下水道課
----	------

評価の 視点	評価項目		回答方法補足	公共下水道管渠整備事業	下水道維持管理事業	水洗化促進事業	長寿命化下水道事業							
	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくは十分に対応が完了した。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の 必要性	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している、または少ない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
事業の 有効性	達成度（単年）	評価指標の単年度目標はできる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる							
	達成度（長期）	評価指標の最終目標（R2目標値）は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	施策貢献度	総合計画の施策の目的達成に貢献する事業である。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて、改善・改革しながら実施している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる							
事業の 効率性	生産性	事業の進め方や内容の工夫によって、成果を大幅に向上させることができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる							
	コスト効率（事業費）	新たに民間委託や他の委託先へ委託等により、大幅にコストが削減できる。		あてはまらない	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない							
	コスト効率（人件費）	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、制度はあるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない							

▼自動計算

必要性の点数	100	100	100	100	0	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	95	90	74	100	0	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	87	75	67	77	0	0	0	0	0	0	0	0